

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

社会福祉法人豊徳会 デイサポートみろく

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	○			定員10名で72.851㎡の活動室を確保している
	②	職員の配置数は適切であるか	○			定員10名に対して4名の常勤職員が支援にあたっている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		完全なバリアフリー化はされていないが、児童の行動範囲はバリアフリー化されている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に支援会議を行い、すべての活動班職員が参加している
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート等でニーズの把握を行っている。次回は平成30年、3月実施予定
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所内に掲示し、ホームページで公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			外部から監事を招聘し、評価を依頼している
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修や事業所内研修に機会を提供している
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			契約時にアセスメントをとり、新年度に保護者や子供に聞き取り調査を行っている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	アセスメントツールはあるが、十分活用できていない
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			支援会議にて話し合われている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもが好む活動を取り入れ、飽きないように工夫している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して支援しているか	○			子どもたちとともに課題を決め、目標に向かった支援をしている
適切な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況や障害特性に合わせた活動を提供し、支援計画書にも記載されている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日ミーティングを行い、送迎や支援の確認を行っている

	①6	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		当日には行えておらず、翌日に振り返りを行っている
	①7	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		支援記録は漏れることなく記入し、振り返りに生かしている
	①8	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		基本的には6か月に1度、モニタリングを行っている
	①9	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		ガイドラインに沿った活動の提供を行っている
関係機関や保護者との連携関係機関	②0	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		担当者会議には児童発達支援管理責任者、担当職員が参加している
	②1	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		書面で情報のやり取りを行っており、学校とは良好な関係を築けている
	②2	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要な子供は現在いないが、受け入れた場合は看護師が対応する
	②3	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		相談支援事業所を通じ、情報共有に努めている
	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		子どもや保護者の許可をいただいた後に情報提供を行っている
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		同法人内の児童発達支援センターや発達障害者支援センターとの連携を行っている
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		行事で交流する機会を持っているが、数が少ない
	②7	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		法人職員が複数名参加し、情報の共有を行っている
	②8	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		連絡ノートにてやり取りを行うとともに、送迎時に直接保護者に状況を伝えている
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		相談に応じる態勢は整えている
	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		契約時に説明し、署名をいただいている

保護者への説明責任等	③1	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			事業所で行っている支援の成功例失敗例の報告を行っている
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			平成29年度は3回、保護者会を実施している
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置した対応を行っている
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○			法人誌を年に4回、事業所通信を年に8回発行している
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			契約時に確認書を記入してもらい、その通りに配慮している
	③6	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードや連絡ノート等を用い、コミュニケーションをとっている
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		行事への招待を行っているが、回数が少ない
非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員は研修を行うことで周知し、保護者には文書を配布し、説明を行っている
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回、防災訓練を実施している。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置し、内部研修や外部研修への参加をしている
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に子供や保護者への説明を行い、署名してもらっている
	④2	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		アレルギーの把握は行っており、看護師が情報管理している
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			月に1度報告会を行い、資料としてまとめている